

競技・施設課の主な事業の取組状況と今後の取組について

1 あいちトップアスリート発掘・育成・強化事業について

愛知県スポーツ 推進計画基本施策 Ⅲ

(1) 2023年度の活動状況

① 選考会

＜キッズ・ジュニア＞

2023年4月下旬から5月中旬に岡崎中央総合公園体育館等で3回実施

＜ユース＞

2023年5月28日（日）に中京大学豊田キャンパスで実施

※ 2023年4月～5月に各競技1～2日程度競技体験会を実施

＜パラアスリート部門＞（3期生）

2023年5月27日（土）に日本福祉大学美浜キャンパスで実施

② 合格発表

2023年7月7日（金）

【コース別応募者・合格者数】

コース 学 年	キッズ		ジュニア			ユース 中学生以上	パラ部門 小4以上	合 計
	小4	小5	小6	中1	中2			
応募者数	329名	253名	186名	127名	57名	25名	40名	1,017名
	582名		370名					
合格者数	20名	20名	31名	20名	9名	13名	8名	121名
	40名		60名					

③ 開講式

2023年7月17日（月・祝）ウインクあいち

④ 活動期間

2023年7月17日（月・祝）から2024年3月16日（土）まで

⑤ 活動内容

＜キッズ＞競技体験プログラム17回（9種目）、スポーツ教養プログラム9回実施

＜ジュニア＞競技体験プログラム15～19回（13種目）、スポーツ教養プログラム11回
実施

＜ユース＞競技団体の計画により、週1～3回程度実施、スポーツ教養プログラム
11回実施

＜パラアスリート部門＞競技団体の計画により、週1～3回程度実施、スポーツ教
養プログラム7回実施

⑥ 修了式

2024年3月16日（土）ウィルあいち

(2) アカデミー生の主な大会実績

① 1期生 (2019年度生、パラアスリート部門は2021年度生)

<2022年度>

- ・ライフル射撃に転向したジュニア修了生1名が、国民体育大会東海ブロック大会で3位に入賞し、栃木国体へ出場した。
- ・アーチェリーに転向したユース修了生2名が、県高校総体で入賞し、東海大会への出場を決めた。うち1名はインターハイに出場し、5位に入賞した。
- ・パラアスリート部門の陸上競技修了生4名が、世界パラ陸連公認大会に出場し、2名が優勝、2名が3位に入賞した。優勝者のうち1名が大会記録を更新した。
- ・パラアスリート部門卓球修了生1名が、全日本パラ卓球選手権大会に出場し、3位に入賞した。
- ・パラアスリート部門陸上競技修了生3名と卓球1名が、全国障害者スポーツ大会に出場し、2名が優勝、1名が3位に入賞した。

<2023年度>

- ・ライフル射撃に転向したジュニア修了生2名が、国民体育大会本大会に出場し、2位、4位に入賞した。
- ・アーチェリーに転向したユース修了生1名が、インターハイでは5位に入賞し、国民体育大会本大会では7位に入賞した。

② 2期生 (2020年度生、パラアスリート部門は2022年度生)

<2023年度>

- ・飛込に転向したユース修了生1名が、県高校総体で優勝し、東海大会でも入賞し、インターハイに出場した。
- ・アーチェリーに転向したユース修了生2名が、県高校総体で入賞し、東海大会へ出場した。
- ・パラアスリート部門陸上競技修了生1名が、全国障害者スポーツ大会100mに出場し、優勝した。水泳修了生1名が同大会の25mと50m自由形で優勝した。

2 オリンピック・アジア競技大会等選手強化事業について

愛知県スポーツ
推進計画基本施策
Ⅲ

(1) 強化指定選手の競技力強化事業

強化指定選手に対し、合宿・大会等への参加費や競技用具の購入等を補助する。

区分	指定期間	選手数	交付額
オリンピック・アジア競技大会強化指定選手	1年間	153名	上限30万円
パラリンピック・アジアパラ競技大会強化指定選手		30名	上限50万円

(2) 第19回アジア競技大会(2022/杭州)・杭州第4回アジアパラ競技大会出場した愛知県ゆかりの選手について

アジア59名、アジアパラ20名 計79名

- ・アジア(金メダリスト9名、銀メダリスト16名(延べ18名)、銅メダリスト16名)
- ・アジアパラ(金メダリスト6名、銀メダリスト5名、銅メダリスト1名(延べ2名))

(3) アスナビ説明会

「アスナビ」は、現役トップアスリートと企業をマッチングするための（公財）日本オリンピック委員会（JOC）の就職支援制度。「アスナビ説明会」は、JOCが主催し、安心して競技に取り組める環境を望むトップアスリートと、彼らを採用し応援することで、社内に新たな活力が生まれることなどを期待する企業との間に、Win-Winの関係を築いていくことを目的としている。

【愛知県での開催概要】

日 時：2023年6月8日（木）午後4時から午後6時30分まで

主 催：（公財）日本オリンピック委員会

共 催：愛知県、中部経済同友会

参加者：JOC関係者、中部経済同友会会員等（21社28名）、愛知県スポーツ局関係者

登壇アスリート：6名

就職内定者：2名

- ・小林かなえ選手（フェンシング／サーブル）株式会社河合電器製作所に内定
- ・松代龍治選手（カヌー／スプリント）株式会社ノリタケカンパニーリミテドに内定

3 特別国民体育大会愛知県選手団の派遣について

愛知県スポーツ
推進計画基本施策
Ⅲ

(1) 大会概要

- ① 特別国民体育大会冬季大会スケート競技会・アイスホッケー競技会
期 日：2023年1月28日（土）から2月5日（日）まで
会場地：青森県八戸市、南部町
- ② 特別国民体育大会冬季大会スキー競技会
期 日：2023年2月17日（金）から2月20日（月）まで
会場地：岩手県八幡平市
- ③ 特別国民体育大会本大会
期 日：2023年10月7日（土）から10月17日（火）まで
2023年9月16日（土）から9月24日（日）まで ※会期前実施競技
会場地：鹿児島県鹿児島市他

(2) 選手団の派遣人数

- ① 特別国民体育大会冬季大会スケート競技会・アイスホッケー競技会 69人
- ② 特別国民体育大会冬季大会スキー競技会 44人
- ③ 特別国民体育大会本大会 597人

(3) 総合成績

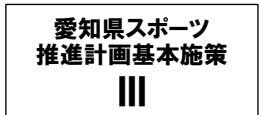
※（ ）内は栃木国体（前年）の順位

順位	男女総合成績	女子総合成績	順位	男女総合成績	女子総合成績
1位	東京 (1)	東京 (1)	5位	埼玉 (3)	兵庫 (6)
2位	鹿児島 (14)	鹿児島 (12)	6位	神奈川 (6)	愛知 (3)
3位	大阪 (5)	大阪 (5)	7位	福岡 (8)	千葉 (10)
4位	愛知 (4)	埼玉 (4)	8位	千葉 (7)	京都 (9)

<参考：第78回（2024年）大会>

- ① 第78回国民スポーツ大会冬季大会スケート競技会・アイスホッケー競技会
期 日：2024年1月27日（土）から2月3日（土）まで
会場地：北海道苫小牧市
- ② 第78回国民スポーツ大会冬季大会スキー競技会
期 日：2024年2月21日（水）から2月24日（土）まで
会場地：山形県山形市、最上町、上山市
- ③ 第78回国民スポーツ大会本大会
期 日：2024年10月5日（土）から10月15日（火）まで
2024年9月5日（木）から9月17日（火）まで ※会期前1回目実施競技
2024年9月21日（土）から10月1日（火）まで ※会期前2回目実施競技
会場地：佐賀県佐賀市他

4 全国障害者スポーツ大会愛知県選手団の派遣について



(1) 大会概要

- ・特別全国障害者スポーツ大会
期 日：2023年10月28日（土）から10月30日（月）まで
会場地：鹿児島県鹿児島市他

(2) 選手団の派遣人数

158人

(3) 総合成績

<個人競技>

金メダル 18個（17個）、銀メダル 17個（24個）、銅メダル 14個（14個）
計 49個（55個）、都道府県別メダル獲得数 全国11位（9位）

<団体競技>

車いすバスケットボール 金メダル（出場なし）
バレーボール（聴覚障害・男子）初戦敗退（出場なし）
バレーボール（知的障害・男子）4位（出場なし）
※（ ）内は、栃木大会（2022年）の成績

<参考：第23回（2024年度）大会>

- ・第23回全国障害者スポーツ大会
期 日：2024年10月26日（土）から10月28日（月）まで
会場地：佐賀県佐賀市他

5 障害者スポーツ関連事業について

(1) 障害者スポーツ推進事業について

東京 2020 パラリンピックの開催や、愛知・名古屋における 2026 年アジアパラ競技大会の開催検討を契機として、パラスポーツをより一層推進していくため、2020 年度に有識者等を委員とする検討会議を立ち上げ、パラスポーツの推進に向けた今後の取組について検討した。2021 年度からは、検討会議における意見を踏まえた新たな取組を順次実施していき、愛知からパラスポーツを盛り上げ、スポーツを生かした共生社会の実現を目指している。

① あいち障害者スポーツ連絡協議会の開催

2020 年度の検討会議を引き継ぎ、パラスポーツの推進に向けた継続した連携体制を構築する。

- 構成員：県、パラアスリート、スポーツ団体、経済団体、医療関係者、特別支援学校等
- 2023 年度の内容：

	実施日	議題
第 1 回	7 月 24 日（月）	パラスポーツの推進に向けた 2023 年度の取組について
第 2 回	2 月 9 日（金）	2023 年度事業の報告

② ポータルサイトの運営

障害の有無に関わらず誰もがスポーツを楽しむことができる情報交流の場を構築する。

- 掲載内容：大会及びイベント情報、施設及び団体情報、地域スポーツ情報 等

③ 地域で障害の有無に関わらず誰もが参加できるスポーツプログラムの実施

総合型地域スポーツクラブにおいて、パラスポーツに関するプログラムを実施することにより、障害者が地域でスポーツ活動をする機会を提供するとともに、地域住民と障害者の交流を促進する。

- 2023 年度の内容：

実施日	実施クラブ等	内容	参加人数
7 月 29 日（土）	豊川市立小坂井東小学校（豊川市）	ボッチャ	33 人
10 月 8 日（日）	美里スポーツクラブ（豊田市）	テニス	80 人
11 月 23 日（月）	ゆめフルたけとよスポーツクラブ（武豊町）	ボッチャ、卓球バレー	28 人
12 月 9 日（日）	水野・西陵いきいきクラブ（瀬戸市）	ボッチャ、フライングディスク	62 人
2 月 10 日（土）	スポーツクラブいっしき（西尾市）	ボッチャ	—

④ スポーツ指導者等への障害者スポーツ勉強会・体験会の実施

地域のスポーツ指導者に対して、パラスポーツに関する勉強会や体験会を実施することにより、地域におけるパラスポーツ推進のキーパーソンを育成する。

- 対象者：スポーツ推進委員、総合型地域スポーツクラブ関係者、理学療法士 等
- 参加人数：37 人（尾張：23 人、三河：14 人）

○ 2023 年度の内容：

	尾張地区 (日程・場所)	三河地区 (日程・場所)	カリキュラム
1 日目	12 月 9 日(土) 名古屋柳城女子大学	11 月 26 日(日) 豊川市総合体育館	勉強会 (障害種別やサポートの注意点について講義)
2 日目	2 月 10 日(土) 名古屋柳城女子大学	2 月 4 日(日) 豊川市総合体育館	体験会 (障害者スポーツの実技体験)
3 日目	2 月 24 日(土) ドルフィンズアリーナ	2 月 24 日(土) ドルフィンズアリーナ	実践 (障害者が参加するテストマッチの指導、審判の実践)

⑤ 障害者スポーツ体験・交流イベントの開催

パラスポーツの普及や共生社会の実現に向けた障害への理解を促進するため障害のあるなしにかかわらず誰もがスポーツを通じて交流を深められるイベントを実施する。

○ 2023 年度の内容

実施日：2024 年 2 月 24 日 (土)

会 場：ドルフィンズアリーナ (愛知県体育館) 第 1 競技場

内 容：パラスポーツ競技体験 (車いすバドミントン、車いすバスケットボール、バウンドテニス、卓球バレー、ボッチャ、タグラグビー)

ステージイベント (パラアスリートによるトークショー 等)

ブース出展 (アジア・アジアパラ競技大会 PR 等)

クイズラリー 等

協 力：トヨタ自動車株式会社、サントリーホールディングス株式会社 等

⑥ 地域や医療機関でのスポーツ体験機会の創出

障害者の誰もが気軽にスポーツを体験できるようにするため、地域や医療機関への競技用具を貸し出す。

○ 貸出用具：ボッチャ (用具一式：6 セット、ランプ：3 セット)、

フライングディスク (ディスク：3 セット [1 セットあたり 30 枚]、ゴール：3 セット)

○ 貸出先：総合型地域スポーツクラブ、リハビリテーション施設、特別支援学校

○ 2023 年度の貸出状況 (2023 年 12 月末現在)

貸出先	箇所数
総合型地域スポーツクラブ	3 クラブ
リハビリテーション施設	4 施設
特別支援学校	3 校

⑦ パラスポーツを支える人材の育成

【あいちパラスポーツサポーターの育成】

パラスポーツを支える人材のすそ野を広げるため、パラスポーツを理解し応援する「あいちパラスポーツサポーター」を育成し、認定する。

○ 対象者：高校生以上の一般県民 (県内企業の社員、大学生、高校生等)

○ 講義内容：パラスポーツの魅力や障害についてのセミナー、パラスポーツの体験等

○ 2023 年度の内容：

実施日	場所	講師	参加人数
8 月 19 日（土）	なごのキャンパス	日本福祉大学 三井利仁教授	49 人
8 月 20 日（日）	ウインクあいち	日本福祉大学 三井利仁教授	47 人
8 月 21 日（月）	刈谷市産業振興センター	日本福祉大学 三井利仁教授	48 人

【若手指導者の確保】

パラスポーツを支える人材不足、高齢化の解消に向けて、学生等を対象に、事例発表や指導体験会を実施し、資格取得後の積極的な活動につなげる。

○ 2023 年度の内容

対象者：県内の、日本パラスポーツ協会認定の障害者スポーツ指導員資格取得認定校で資格を取得予定の学生

実施日：2023 年 11 月 19 日（日）

場 所：愛知県社会福祉会館

内 容：学生活動報告、グループワーク 等

参加人数：20 人

【指導者のリ・スタート支援】

パラスポーツを支える指導者の活動継続につなげるため、活動を再開しようとする障害者スポーツ指導員等を対象に、学びなおしの場としてセミナー等を実施する。

○ 2023 年度の内容

対象者：パラスポーツ指導員の資格取得者で活動を再開しようとする者や活動経験が浅い者

実施日：2023 年 11 月 11 日（日）

場 所：愛知県社会福祉会館

内 容：障害者スポーツ指導者協議会の活動紹介、スキルアップ講座、交流・ワークショップ 等

参加人数：13 人

(2) 第 5 回世界身体障害者野球大会の開催について

障害者野球の国際大会を、全国への発信力の高いバンテリンドームナゴヤで開催することにより、愛知・名古屋からパラスポーツを盛り上げるとともに、2026 年アジアパラ競技大会の開催機運の醸成につなげていくため、愛知県と名古屋市が協力し、大会開催経費の一部を負担する。

○ 大会概要

日 程：2023 年 9 月 9 日（土）、10 日（日）

場 所：バンテリンドームナゴヤ

共 催：愛知県、名古屋市、中日新聞社

大会名誉顧問：長嶋茂雄 読売ジャイアンツ終身名誉監督

大会名誉会長：大村秀章愛知県知事、河村たかし名古屋市長、
大島宇一郎中日新聞 社代表取締役社長

出場国・地域：日本、アメリカ、韓国、プエルトリコ、台湾

延べ観客数：8,200 人

6 スポーツ施設について
(1) 次期指定管理者の決定

施設の名称	指定管理者	指定の期間
ドルフィンズアリーナ (愛知県体育館)	公益財団法人 愛知県教育・スポーツ 振興財団(継続)	令和6年4月1日 ～令和7年6月30日
愛知県武道館		令和6年4月1日 ～令和9年3月31日
いちい信金スポーツセンター (愛知県一宮総合運動場)		令和6年4月1日 ～令和7年3月31日
愛知県総合射撃場		令和6年4月1日 ～令和9年3月31日
愛知県口論義運動公園	口論義みらいスポーツ コミュニティ (継続)	令和6年4月1日 ～令和7年3月31日

(2) 長寿命化等改修工事期間

【2023年度】

- ① 愛知県一宮総合運動場(陸上競技場)
令和5年9月26日～令和6年3月15日まで
休場：令和5年11月1日から令和6年3月15日まで
- ② 愛知県口論義運動公園(プール)
令和4年7月23日～令和5年9月29日まで
休館：令和4年7月1日から令和5年10月31日まで

【2024年度(予定)】

- ① 愛知県武道館
令和6年7月29日～令和8年2月中旬まで
休館：令和6年7月29日から令和8年2月中旬まで
(令和7年6月中旬から令和7年10月中旬までは全館休館)
- ② 愛知県総合射撃場
令和7年3月1日～令和8年3月まで
休館：全ての期間、全館休館

7 全国レクリエーション大会について

(1) 第79回全国レクリエーション大会 in 愛知

① 目的

レクリエーション活動を体験し、全国から集う参加者が交流を図り、レクリエーションの研究、実践の成果を結集することにより、生涯スポーツ・生涯学習の振興を図る。

② 主催

(公財)日本レクリエーション協会、(特非)愛知県レクリエーション協会
愛知県、名古屋市、会場所在市町村・レクリエーション協会 など

③ 大会役員

名誉総裁：三笠宮百合子妃殿下
名誉会長：愛知県知事、名古屋市長
会 長：日本レクリエーション協会理事長

④ 日程

2025年10月31日(金)～11月2日(日)

⑤ 内容・会場(予定)

- ・開会式(愛知県芸術文化センター)
- ・研究フォーラム・閉会式(ウインクあいち)
- ・レクリエーション交流大会【実施種目：ペタンク、フォークダンス、日本舞踊、グラウンドゴルフなど約30種目】(県内市町村体育館等)
- ・体験イベント(久屋大通公園) など

⑥ 参加者

延べ25,000人～30,000人

⑦ その他

- ・本県では、第12回大会(1958年(S33))、第50回大会(1996年(H8))を開催。
- ・2024年は栃木県で開催予定。2023年：徳島県、2022年：兵庫県、2019年：宮城県で開催。

(2) プレ大会

① 目的

全国大会及びレクリエーションを広く周知するとともに、運営に携わるレクリエーションリーダーの育成を図る。

② 日程

2024年11月9日(土)、10日(日)

③ 内容・会場(予定)

- ・レクリエーション体験会(久屋大通公園、モリコロパークなど)、全国大会のPR



ペタンク



グラウンドゴルフ